

久留米市雇用優良事業所

障害者雇用優良事業所(平成20年度)

新生ビルメンテナンス株式会社



杉社長

業種	清掃業、設備業、警備業
常用労働者数	160人
所在地	久留米市宮ノ陣4丁目30番1号

雇用状況	<ul style="list-style-type: none">・ 現在、障害者を3人（重度身体障害者・知的障害者）雇用・ 実雇用率3.75%（法定雇用率1.8%を上回る）・ 障害のある方が長期間（10年を最長に、8年、3年）にわたって雇用されている。
------	--

新生ビルメンテナンス（株）では、長年にわたり障害者を受け入れています。

「意欲がある人、向上心があって人柄のいい人を選んでいたら、結果として障害のある方が多く入社されるようになりました。現在働いている障害のある方は向上心旺盛で、何より働く意欲が見られたということです。」と採用のいきさつを話される人事の戸田さん。

研修に力を入れていて、入社後、清掃技術や、応接のマナーを指導します。特に応接マナーについては健常者・障害者にかかわらず最も力を入れて指導し、派遣先での評判も大変よく、信頼関係を築くことができているようです。また、社内での技能競技会も行われるなど清掃に対する基礎的能力アップにも熱心に取り組まれています。

聴覚障害者の山口さんは勤続8年を数えます。ビルクリーニング技能士検定にも合格、社内の技能競技会でも優勝するほどの努力家です。

清掃業務に従事する知的障害をお持ちの岩丸さんは、今年で勤続10年目になります。「病院は人の出入りが多いので、ぶつからないように気をつけています。正面玄関の清掃には特に気をつけています。仕事は楽しいです。」と穏やかな表情で話されました。岩丸さんは、今回2度目の社内の技能競技会に挑まれています。「チームでの競技だったので練習は大変でしたが、これからも挑戦していきたい。」と意欲的にこたえてくれました。

「職場では、健常者と同じ扱い。絶対に特別扱いはしません。勤務に就く最初の時だけ派遣先との連絡を密にしたら、皆さん一生懸命仕事に取り組んでくれます。」と主任の森高さんはおっしゃいます。

「派遣先でよい評価をいただいたときは、表彰する制度を作り、意欲を持って仕事ができるようにしています。『働きやすい職場づくり』がモットーです。障害者の方をこれからも雇用し、彼らが働ける場の開拓にも積極的に取り組んでいきたいと思えます。」と杉社長は今後の採用にも意欲的です。



■病院内の清掃に励む岩丸さん



■ビジネスパークにある社屋には研修施設があります。

久留米市雇用優良事業所

障害者雇用優良事業所(平成20年度)

株式会社サンテン都市開発



五領(ごりょう)社長

業種 廃棄物の収集運搬・処分・リサイクル業務
常用労働者数 17人
所在地 久留米市荒木町藤田1352-9

雇用状況

- ・平成17年に、知的障害者を1名雇用。現在も雇用中。
- ・平成17年以降、毎年継続的に福岡県障害者雇用支援センターから訓練生の職場体験実習生を受け入れ。1回あたりの受け入れ人数も多い。

株式会社サンテン都市開発は、廃棄物の収集運搬・処分・リサイクル業務を手掛ける会社です。「最初は福岡県障害者雇用支援センターから職場体験をさせてくださいという依頼があったのがきっかけです。夏のいちばん暑い時期の実習でしたが、屋外でペットボトルとカンの仕分け作業をしてもらいました。作業の手順を教えながら一緒に仕事をしてみると、手を止めることなく黙々と作業をし、とても真面目に取り組んでくれるので、採用することになりました。」と五領(ごりょう)社長は雇用のいきさつを話してくれました。

その後、毎年障害のある方の職場体験実習を受け入れています。作業は、危険を伴うものや、根気を要求されるものもありますが、あえて夏や冬の気候の厳しい時期に実習を受け入れているとのことでした。

平成17年から勤める筒丸さんに対しては、複雑な話の受け答えなどが得意ではなかったため、質問の仕方などを工夫したそうです。「最初は戸惑いもありましたが、特に大変ということはありません。特別扱いするということもありません。職場のみんなと溶け込めるように最初少し気を遣いましたが、障害があることを周りが理解すれば、その後は特に気を遣うということもなく、仕事も任せています。」と五領社長。

筒丸さんは、プレス機を巧みに操り、大きなプラスチックの容器の処理をされていました。作業は真剣そのもので、機敏な動き・集中力も素晴らしいものがありました。「仕事は楽しいですか?」との質問に「はい、みんなもよくしてくれます」と話してくれました。

9月に障害者自立訓練サポートセンター「わーよか」から就職した諸永さんは、車の免許もあり、現在久留米市からの委託事業であるゴミ収集車の助手をしています。

「車の発進のときや乗り降りなど、周りに気をつけなければならないのが助手の仕事です。慣れるのが大変でしたが職場の皆さんも気にかけて声をかけてくれます。」と話してくれました。



■ゴミ収集車の助手をする諸永さん(右)



■プラスチックの容器の処理をする筒丸さん

久留米市雇用優良事業所

仕事と家庭の両立支援モデル事業所(平成20年度)

株式会社筑邦銀行



山下取締役頭取

業 種
常用労働者数
所在地

銀行業
841人(男性417人、女性424人)
久留米市諏訪野町2456番地の1

取組み内容

- ・ 育児休業の取得を子が1歳6ヶ月になるまで、希望者全員取得できる。
- ・ 子の看護休暇取得は「小学校就学中まで」。
- ・ 毎月第2・第3水曜の「統一早帰りの日」の徹底。
- ・ 配偶者の出産休暇の取得を奨励している。
- ・ 育児休業後の配属先は自宅近くにするなど配慮。
- ・ 連続休暇取得を奨励し取得率は100%。
- ・ 育児休業時や法律・制度の改正時には、職員に対する周知を徹底。

筑邦銀行には、以前から「育児休業はあたりまえ」という行風があり、県の「子育て応援宣言」後は、さらに定着しましたと話す人事部の一本さんは、ご自身も育児休業の経験者「当時は、半年の育児休暇での復帰でしたが復帰にあたり大変不安を感じたのを覚えています。ですから同じような思いを抱えている方が少しでも不安を解消して職場復帰をされるように気をつけています。」育児休業の取得は、1歳6か月まで認めており、現在、一人が1歳6か月の育児休業を受けています。

小学校2年と3歳の二人のお子さんともに産休、育児休暇を取り、現在は、本店の融資相談コーナーにお勤めの中鶴恭江さんは、ご主人も同じ筑邦銀行にお勤めです。

「職場復帰には不安もありましたが、久しぶりに仕事をする嬉しさもありました。エレベーターで会長から『お子さん元気?』と声をかけていただくこともあります。銀行業務が忙しい月末に子どもが熱を出したとき、上司が「早く迎えにいきなさい」と声をかけてくれ、園では保育士さんたちが熱を下げようとしてくれていました。その時はたくさんの方に助けていただいているのだと、涙が出ました。」

「仕事と子育ての両立は大変ですが、周りの方の協力でこれまでやってこれました。今は楽しみながら子育てができています。子育てをしながら仕事ができる環境を整えてくれる会社に感謝しています。」中鶴さんは、融資相談コーナーにお勤めですが、お客様と子育ての話題になることもあるそうです。出産、育児という経験によって仕事の幅が広がったと笑顔で話されました。

「職場復帰の際は、配属について十分考慮しています。子の看護休暇の利用も小学校就学中まで認められています。【統一早帰りの日】は、ほとんどの行員が定時退行をします。働きやすい環境を整備すればよりよい人材が育ちます。魅力を感じる企業でありたいです。」今後もさらに充実させていきたいと人事部長の青木さんは話されます。



■笑顔が素敵な中鶴さんは2人のお子さんのお母さん



■筑邦銀行本店
毎月第2・第3水曜は「統一早帰りの日」で定時退行が徹底

久留米市雇用優良事業所

仕事と家庭の両立支援モデル事業所(平成20年度)

医療法人天神会



古賀理事長

業 種
常用労働者数
所在地

医療
825人(男性180人、女性645人)
久留米市天神町120

取組み内容

- ・ 事業所内託児所を設置
- ・ 出産、育児で退職した職員が、働けるようになった場合、再雇用。
- ・ 配偶者出産に伴う休暇を3日間付与。
- ・ 育児休業復帰後は夜勤を減らすか、無しとする。
- ・ 復帰後1カ月以内に、勤務や要望などについて所属長と話し合いを持つことが習慣化している。
- ・ 車通勤を制限しているが、子どもを保育園に預ける理由があれば、無制限に許可。



安心して働くことができますよ
と職員の岩本さん

人事の中山さんは、制度を充実させるきっかけとして、「病院の職員、看護師は圧倒的に女性が多く、休業制度などが充実していなかった頃は、産休を機会に辞める人がほとんどでした。医療関係の仕事は、看護師はもちろん事務も専門性が高く、辞められた後の補充は大変でしたので退職された方にパートで復帰してもらうなどの工夫を行いました。必要に迫られて出産後も働きやすい環境が充実していったところなんです。環境が充実してからは、産休後退職する人は激減しました。慣れるまでに時間のかかる仕事なので、病院としてもとても助かっています。」と話されます。託児については、「病院のすぐ近くの保育園に委託して託児所を設けています。朝7時30分から夜は20時まで利用できて、希望すれば送迎バスで幼稚園にも通えます。仕事の合間を見て授乳することもできます。また、病院が中心街にあるため、基本的に職員の車で出勤に制限を設けていますが、お子さんのいらっしゃる場所は、許可するようにしています。車で通勤できなければ、働けなくなりますからね。」とのことでした。

ご夫婦とも職員の岩本雅俊さんは、「3歳と1歳になる子どもを預けています。今、復帰3か月目で、ようやく慣れてきたところです。職場と託児所が近いので、朝一緒に来て帰るまで安心して働くことができ、とても助かっています。特に2番目の子どもの出産のときは助かりました。残業は基本的にありませんが、遅くなる時は夫婦で連絡を取り合っています。仕事が休みのときでも、子どもを預けることができるので、預かってもらうこともあります。」と話されていました。

人事の中山さんは、「病院としては、今後他の施設にも院内託児を充実させていきたいと考えており、働きやすい環境を提供することが、結果的に患者さんへのサービスにつながっていくと思います。」と話されていました。



■朝のごあいさつ。みんな元気にお返事をしていました。



■託児所は病院のすぐ隣にあります。

久留米市雇用優良事業所

仕事と家庭の両立支援モデル事業所(平成20年度)

認定こども園 江上保育園



関園長

業 種
常用労働者数
所在地

認定こども園
36人（男性3人、女性33人）
久留米市城島町江上489

取組み内容

- ・ 育児休業申請者の取得率は100%。
- ・ 育児休業復帰に伴い、職員の子どもを0歳児クラスに受け入れる。
- ・ 看護休暇制度が整備されている。
- ・ 朝7時から夜20時までの延長保育があり、職員も利用できる。
- ・ 早出・遅出に対する配慮も本人の希望により柔軟に対応。

江上保育園は、久留米市で唯一、就学前の子どもに幼児教育・保育を提供し、地域の子育て支援を行う「認定こども園」の認定を受けている保育園です。「認定こども園」とは、保育園と幼稚園の機能を備えた施設として都道府県知事から認定を受けた機関です。

職員の育児休業申請者の取得率は100%。ほとんどの職員は半年程度で職場復帰を希望します。育児休業後は一緒に出勤し、子どもを0歳児クラスに預けます。

国の定める園児数に応じた職員数の最低基準よりも多い保育職員の数を確保し、休みが取りやすいシステムが作られており、勤務中に授乳することも可能です。

3年生と4年生の二人の小学生を持つ原先生は、園に就職してから結婚・出産・育児とずっとこの園で仕事を続けています。「出産後3ヶ月から子どもとともに出勤しました。年子だったので本当に助かりました。子どもの具合が悪くなっても園専属の看護師さんが配置されているので安心です。小学生を持つ保育士さんも多く、学校行事や参観などにはお互いに融通しあって入れ替わりで参加するように調整しています。」

「働く親御さんのため、朝7時から夜20時までの延長保育が可能です。園の休業は元旦だけです。福祉施設などで働く保護者の方に休みはありませんから。今後は地域に子育て支援の輪を広げていきたいですね。」と関園長は意欲的に話されました。



学校行事も職員交代で参加していますよと語る原さん



■関園長は園児たちに人気



■0歳児クラスの様子。施設内には病気の子を預かる部屋があります。